那須 笑顔なき連覇

女子棒高跳び

「狙っていた」日本記録届かず



女子棒高跳びで優勝した那須真由

「我孫子（智美）さんの日本記録（4メートル40）更新」を掲げて女子棒高跳びに臨んだ那須（RUN JOURNEY）は、昨年と同じ4メートル20にとどまり「記録を狙っていたので、まったく満足していない」と2連覇にも笑顔はなかった。

コロナ禍で今季の大会が少ないことが響いた。自己記録を5センチ上回る4メートル30に新しいポールでチャレンジしたが「かみ合わない」と首をひねり、3回目は普段使っているポールに戻したがクリアできなかった。

「2本無駄にしたというか、ポールが合わないというのが新たな発見」と那須。日本一を争う場で得た気付きとしては寂しいが、試合が3メートル60からスタートする中、ただ一人4メートル00から始め、4メートル10、4メートル20とも1回で成功させた跳躍は女王にふさわしかった。

「今後も日本記録超えを目指していく」。表彰台の一番高い場所で、決意を新たにした。

（金山成美）